

平成 28 年度（公社）砂防学会定時総会並びに研究発表会「富山大会」

定時総会並びに研究発表会「富山大会」実行委員会

平成 28 年度（公社）砂防学会定時総会並びに研究発表会を、下記の要領で開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加をお願いします。

なお、「砂防学会研究発表会」は、CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請することができます（CPD（技術者継続教育）に関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03-3222-0747）。

I. 平成 28 年度（公社）砂防学会定時総会並びに研究発表会「富山大会」実施要領

1. 期 日 平成 28 年 5 月 18 日(水)～20 日(金)
2. 会 場 富山県民会館
(〒930-0006 富山県富山市新総曲輪 4 番 18 号 TEL：076-432-3111(代))
3. 日 程 下記日程表のとおり

| | 8:30 | 9:00 | 10:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:30 | 16:30 | 17:00 | 18:00 | 18:30 | 20:30 |
|-------------|-----------------------|-----------|-----------------------|-------|-----------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 5 月 18 日(水) | 受付 | | テーマ別セッション | 昼食 | 特別講演 | 企画セッション | コアタイム | 定時総会 | | 休憩 | | 意見交換会 |
| | | 口頭発表セッション | ポスターセッション, 企業展示, 行政展示 | | | | | | | | | |
| 5 月 19 日(木) | | 口頭発表セッション | 昼食 | コアタイム | 口頭発表セッション | | | | | | | |
| | ポスターセッション, 企業展示, 行政展示 | | | | | | | | | | | |
| 5 月 20 日(金) | 現地研修会 (2 コースから選択) | | | | | | | | | | | |

※表中の斜体字（特別講演、企画セッション、行政展示および企業展示）については市民に公開します。

4. 特別講演（一般公開）

講師：吉友 嘉久子氏（立山砂防女性サロンの会アドバイザー）

演題：「立山砂防のオッカチャン応援隊 ～絶対安全はないがだぜ～」

5. 企画セッション（一般公開）

企画セッションでは、下記のテーマで意見交換を行います。

テーマ：「立山・黒部の自然、文化と砂防」

立山・黒部地域では、この地域特有の自然環境や文化の中で砂防事業が進められてきた。この企画セッションでは、この歴史や今後の砂防事業と自然や文化との関わり合いについての話題提供をもとに意見交換する。

6. 現地研修会

A コース（立山方面：本宮堰堤、立山カルデラ砂防博物館 他）定員 40 名

B コース（氷見・五箇山方面：七軒町急傾斜、利賀川砂防 他）定員 40 名

7. 参加費

・一般会員 7,000 円（非会員 10,000 円）

・学生会員 3,500 円（非会員 5,000 円）

・意見交換会費 6,000 円

・現地研修会費

A コース 6,000 円（昼食代含む）

B コース 5,000 円（昼食代含む）

注：参加費は全額前納して下さい。なお、入金締切日（平成 28 年 4 月 28 日(木)）以降の変更・取り消しの場合には返納いたしません。

8. 参加申し込み

研究発表会、現地研修会、意見交換会等の参加申し込み（※1）につきましては、「富山大会」実行委員会より（株）ジェック経営コンサルタントに受付業務を委託しております。**概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加申し込みを行って下さい。なお、「富山大会」では、会場に1歳以上の未就学児の一時保育室（有料、※2）を設置します。**詳細については、後述の「VI. 平成 28 年度（公社）砂防学会定時総会並びに研究発表会 参加申し込みのご案内」の各項目をご覧ください。

※1：（株）ジェック経営コンサルタントは宿泊のご案内をしておりません。各自でお早めに宿泊の手配をし

て下さい。

※2：一時保育の実施は5月18日(水)、19日(木)で、事前申し込みが必要です。当日受付はできませんので、あらかじめご了承ください。

9. 「富山大会」実行委員会

委員長 藤田 正治 京都大学防災研究所
 委員 堤 大三 京都大学防災研究所
 委員 高橋剛一郎 富山県立大学工学部環境工学科
 委員 古谷 元 富山県立大学工学部環境工学科
 委員 寺岡 猛 林野庁中部森林管理局計画保全部治山課
 委員 丸山 和基 国土交通省北陸地方整備局河川部河川計画課
 委員 清水 真人 富山県農林水産部森林政策課
 委員 吉柳 岳志 富山県土木部砂防課

委員 中田 信夫 富山市建設部建設政策課
 委員 伊東 尚志 富山県治水砂防協会
 委員 村尾 于尹 (一社)斜面防災対策技術協会富山支部
 委員 津嶋 春秋 富山県地質調査業協会
 委員 吉田 攻 (一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部富山地域委員会
 委員 杉浦 信男 (公社)砂防学会事務局

10. 問い合わせ先

平成28年度(公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会「富山大会」実行委員会事務局
 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7
 富山県土木部砂防課内(担当 尾定, 奥田, 山本)
 TEL: 076-444-3342(直通) FAX: 076-444-4420

II. 平成28年度砂防学会研究発表会要領

1. 発表セッション

発表方法は、口頭発表とポスター発表です。会場の関係で口頭発表を希望されていても、ポスター発表に変更をお願いする場合があります。口頭発表セッションでは、一般セッションとテーマ別セッションを設けます。テーマ別セッションのテーマは下記の3テーマです。また、一般セッションに「Sediment dynamics and disaster in changing environment」に関する英語セッションを設けます。英語セッションでの発表、質疑応答は英語で行います。

テーマ別セッション

(1) 歴史的砂防施設を含む砂防関係施設の維持管理

コーディネーター：長井義樹

(国土技術政策総合研究所)

常願寺川では、白岩砂防堰堤(重要文化財)や本宮堰堤・泥谷砂防堰堤群(登録有形文化財(建造物))といった昭和初期に設置された歴史的砂防施設が補修や補強を重ねながら現在まで機能を保持してきている。この地域の河川の勾配は急で流量が多く、上流域も荒廃しているため、天端の摩耗・損傷をはじめとする砂防関係施設の維持管理上の問題は絶えず発生する。水抜き暗渠、袖勾配、前庭保護など構造的な工夫や施設配置や施工方法の検討が行われてきているが、これらの検討は今後も新しい知見を取り入れつつ継続する必要がある。

本セッションでは、我が国の歴史的砂防施設や一般の砂防関係施設に対して、維持管理上の課題に対応してきた経過を踏まえつつ、現時点における施設の劣化、損傷状況の評価方法や点検手法の開発、補修や補強工法の技術開発についての課題を整理し、今後の方向性について議論する。

(2) 都市型土砂災害の特徴と対応

コーディネーター：海堀正博(広島大学)

平成26年8月20日に広島県広島市で発生した土石流

災害では、死者が70名を超える甚大な被害が生じた。広島市では平成11年にも同様の災害が発生しており、都市型土砂災害による被害の軽減のため、これまでの取り組みについて改善点や課題を分析し研究開発を進める必要がある。本セッションでは、砂防学会の「広島市の大規模土砂災害に関する砂防学会緊急調査に基づく提言」を踏まえつつ、都市周辺の山麓部での宅地のあり方や土砂災害防止対策並びに減災のために必要なハード・ソフト対策について、事例を整理するとともに、課題や今後の方向性について議論する。

(3) 砂防分野における数値解析法の問題点と解決への試み

コーディネーター：竹林洋史(京都大学)

砂防分野で対象とする物理現象は、土石流の流動現象のように非常に非線形性が強い力学現象が多い。強非線形性を有する力学現象の特徴を理解するには、物理量の時空間的な変化を再現できる数値解析を用いるのが有効な方法の一つである。しかし、砂防分野で取り扱う物理現象は、現在の最先端の数値解析技術を駆使しても再現できない現象が多く存在する。また、急速かつ広く、数値解析が砂防分野で利用されてきたため、各解析法の問題点や適用範囲について十分な知見が得られていない状態での利用が危惧されている。本セッションでは、砂防学会研究会の成果発表を兼ねて、現在の砂防分野で利用されている数値解析法が有している問題点について検討するとともに、再現が難しいとされている物理現象を再現するための解決法について議論する。

2. 発表者の資格

発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員に限ります(グループでの発表の場合は、発表者が会員であることが必要です)。なお、発表者とは、口頭発表の場合は、実際に会場において口頭で発表する者(1名)を指し、ポスター発表では、コアタイムに実際に説明する者(代表者1名)を指します。原則として、発表者としての件数は、口頭

発表もしくはポスター発表のどちらか一件とします（なお、発表者以外の共著者の場合はこの限りではありません）。また、テーマ別セッションについては、重複制限から除外するものとします。

発表の申し込みは平成 28 年 2 月 12 日(金)に締め切りました。

3. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害減災と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限ります。

4. 発表方法

口頭発表は、パソコン接続のプロジェクターのみで行います。発表者は USB メモリーにファイルを格納して持参して下さい。OHP およびスライドの使用はできません。パソコンの OS は Windows 7、ソフトは Power Point 2013 です。発表前にパソコン等で動作確認をしておいて下さい。

5. 若手優秀発表賞

本大会では、優れた調査研究を行い口頭発表した若手学会員（平成 28 年 4 月 1 日現在 35 歳以下）を対象として、その功績を称えとともに、若手学会員の研究意欲

の高揚と砂防に関する調査研究の進展を目的として、砂防学会研究発表会若手優秀発表賞を設けます。審査を希望される方は、原稿投稿システムの申し込み時に「若手優秀発表ノミネート」項目にチェックして下さい。

6. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿は、一般セッションについては英語セッションを除いて、原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し、PDF 形式（2 MB 以下）に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。テーマ別セッション、英語セッションについては、「7. 研究発表要領に関する問い合わせ先」に電子メールで投稿して下さい。

投稿期限は、平成 28 年 4 月 1 日(金)（厳守）です。投稿期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。**参加申し込みは別途行って下さい。**

7. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒506-1422 高山市奥飛騨温泉郷中尾 436-13
京都大学防災研究所 穂高砂防観測所
堤 大三
TEL：0578-89-2154
E-mail：tsutsumi.daizo.8m@kyoto-u.ac.jp

Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

本大会では平成 27 年度栃木大会と同様に、完成原稿は PDF 入稿とします。ミスプリント防止のために、PDF ファイルの原稿をそのまま縮写（約 95%）し、印刷の上、概要集を作成しますので、以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

1. 原稿書体

原稿は原則として MS ワード等のワープロソフトで作成して下さい。

2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズは A4 とし、上 15 mm、下 25 mm、左 20 mm、右 10 mm を確保して下さい。

1 行の文字数および 1 ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは 10 ポイント以上とします。

3. 原稿枚数

2 枚とします。1 枚あるいは 3 枚以上は受け付けません。

4. 題名および氏名

題名は第 1 行目の中央に書き、1 行あけて所属、発表者名（連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける）を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1 行あけて本文を書き始めて下さい。

5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず 1 字あけて書き始めて下さい。

7. 文字の割付

句読点、（ ），：，引用記号および 1 桁アラビア数字には 1 マスをあて、アルファベットおよび 2 桁以上のアラビア数字には 2 字で 1 マスをあてて下さい。

8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。

章 1, 2, 3
節 1.1, 1.2, 1.3
節以下 1.1.1, 1.1.2, 1.1.3

9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

10. 図表

図表はすべてクリアにし、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。図表等の左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。

11. 写真

写真を使用する場合は、白黒印刷にも耐える鮮明なものとして下さい。また、図表と同様、本文の間の所定の位置に挿入して下さい。

12. 原稿のPDF化と取り扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト（例えばAdobe社 Acrobat等）を用いてPDFファイル（2MB以下）にして下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

13. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒506-1422 高山市奥飛騨温泉郷中尾436-13
 京都大学防災研究所 穂高砂防観測所
 堤 大三
 TEL：0578-89-2154
 E-mail：tsutsumi.daizo.8m@kyoto-u.ac.jp

IV. ポスターセッション展示

ポスター発表1件あたりのポスター掲示範囲の大きさは、幅90cm、高さ180cmです。この範囲内でポスターを作成し、掲示して下さい。

V. 現地研修会

●Aコース

（立山方面：本宮堰堤，立山カルデラ砂防博物館 他） 定員40名

●Bコース

（氷見・五箇山方面：七軒町急傾斜，利賀川砂防 他） 定員40名

の2コースがあります。この機会にぜひご参加下さい。

●Aコース（立山方面：本宮堰堤，立山カルデラ砂防博物館 他）

【参加費6,000円】（内訳：バス等交通費=5,000円，昼食=1,000円）

| | |
|-------------|--|
| 5/20 (金) | JR富山駅 == 本宮堰堤（砂防） == 立山カルデラ砂防博物館 == 昼食（立山周辺，雪の大谷） 8：30 出発 == 弥陀ヶ原（立山カルデラ展望台） == 富山空港 == JR富山駅 16：00 頃 16：30 頃到着 |
|-------------|--|

お願い：弥陀ヶ原では展望台まで徒歩で移動しますが、雪上散策になるので、トレッキングシューズ等でご参加下さい。

●Bコース（氷見・五箇山方面：七軒町急傾斜，利賀川砂防 他）

【参加費5,000円】（内訳：バス等交通費=4,000円，昼食=1,000円）

| | |
|-------------|---|
| 5/20 (金) | JR富山駅 == 七軒町（急傾斜） == 昼食（五箇山周辺） == 五箇山合掌造り集落（世界文化遺産） 8：30 出発 == 利賀川遊砂地（砂防） == 富山空港 == JR富山駅 16：00 頃 16：30 頃到着 |
|-------------|---|

《注意事項》

1. 各コース共、出発時刻の15分前にご集合となります（時間厳守をお願いします）。
2. 各コース共、コース途中において昼食となります。
3. 各コース共、解散地点は富山空港，JR富山駅となります。
4. 天候・道路状況・現場状況により、到着が変更になる場合があります（解散地点からの帰路列車等の手配の際には、時間に余裕を持って予約をお願いします）。

VI. 平成 28 年度 (公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会 参加申し込みのご案内

ご参加の皆様は、株式会社ジェック経営コンサルタントが担当させていただきます。つきましては、皆様方に参加申し込みのご案内を申し上げます。なお、宿泊のご案内はしておりませんので、あらかじめご了承ください。お早めに宿泊の手配をされることをお勧めいたします。

1. お申し込み方法

参加・現地研修会・意見交換会等のお申し込みは、一括して株式会社ジェック経営コンサルタントにて受付を行います。インターネットからお申し込み下さい。

申込専用ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。

◆インターネットでのお申し込み

申し込み専用ページ：<http://www.sabo-toyama-2016.jp>

砂防学会公式ホームページ：<http://www.jsece.or.jp/indexj.html>

(「平成 28 年度研究発表会(富山)」のページに、富山大会専用のホームページへのリンクが掲載されています)

インターネットでのお申し込みが不都合な場合は、申込書に必要事項をご記入の上、運営事務局（㈱ジェック経営コンサルタント内）まで E-mail, FAX または郵送にてお申し込み下さい。

◆申込先

「平成 28 年度 (公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会」運営事務局

E-mail sabo-toyama-2016@jeckc.com

FAX 076-444-1135

郵送先 〒930-0805

富山県富山市湊入船町 3-30 KNB 入船別館 5 階

(株)ジェック経営コンサルタント

参加費・意見交換会費・現地研修会費等は、原則、全額前納としております。申し込みを受け付けましたら、参加費・意見交換会費・現地研修会費等の払込用紙（払込取扱票）を送付しますので、ご確認の上、平成 28 年 4 月 28 日(木)までにご入金いただきますよう、お願いいたします。振込手数料は申込者負担となりますので、あらかじめご了承ください。

〈一時保育について〉

1 歳以上の未就学児の一時保育（有料）の利用は 5 月 18 日(水)、19 日(木)で、事前申し込みが必要です。当日受付はできません。申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

一時保育の利用規定や申込書については、事前申込者に対して別途ご案内をさせていただきます。

2. 申込締切日

平成 28 年 4 月 15 日(金)

3. お申し込み後の変更・取り消しについて

お申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は、運営事務局（㈱ジェック経営コンサルタント内）までご連絡下さい。入金締切日（平成 28 年 4 月 28 日(木)）以降の変更・取り消しの場合は返納できませんので、あらかじめご了承ください。

4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報につきましては、ご連絡のために利用させていただくほか、お申し込みいただいた「平成 28 年度 (公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用いたします。

参加登録・現地研修会・意見交換会の流れ

| 申込のステップ | 内容 |
|----------------------|--|
| ①砂防学会 ホームページ | http://www.jsece.or.jp/indexj.html 「平成 28 年度研究発表会(富山)」のページに、申請専用ページへのリンクが掲載されています。 |
| ②お申し込み | http://www.sabo-toyama-2016.jp 入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 ※送信後、自動返信で受付け確認が送信されます。 |
| 申請用紙での お申込み | 必要事項をご記入の上、下記方法で運営事務局までお送り下さい。 a) メール sabo-toyama-2016@jeckc.com b) FAX 076-444-1135 c) 郵送先 〒930-0805 富山県富山市湊入船町 3-30 KNB 入船別館 5 階 ㈱ジェック経営コンサルタント 「平成 28 年度 (公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会」運営事務局 ※申込締切 平成 28 年 4 月 15 日(金)必着 |
| ③請求書・払込用紙 受取とお支払い | 参加費・意見交換会費・現地研修会費の請求書および払込用紙が届きますので、入金締切までにお支払い下さい。 振込手数料は申込者負担となります。 ※入金締切 平成 28 年 4 月 28 日(木) |
| ④変更・取り消し | 運営事務局まで連絡して下さい。 TEL: 076-444-0035 受付時間: 月～金 10:00～17:00 ※入金締切以降の変更・取消は返納不可 |

参加申込期間は平成 28 年 1 月 22 日(金)～平成 28 年 4 月 15 日(金)です。参加申込を受付けましたら、払込用紙(払込取扱票)が届きますので、参加費等をお支払い下さい。

●お問い合わせ先

「平成 28 年度 (公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会」運営事務局

住所 〒930-0805 富山県富山市湊入船町 3 番 30 号 KNB 入船別館 5 階

株式会社 ジェック経営コンサルタント

TEL 076-444-0035 受付時間: 月～金 10:00～17:00

FAX 076-444-1135

ホームページ <http://www.sabo-toyama-2016.jp>

メールアドレス sabo-toyama-2016@jeckc.com

◆お申し込みの際は、こちらの用紙をコピーし必要事項をご記入の上、FAX・郵送またはメールにて事務局までお申し込み願います。

送付日 申込締切日 4月15日(金)必着

「平成28年度(公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会」大会参加登録等申込書

| | | | | |
|------|-----------------------|------------------------------------|--------|---|
| お申込者 | 申込責任者名 (資料送付先ご担当者) | 国機関/団体 都道府県/市町村 学校/教育 民間企業 | TEL | - |
| | 所属先名 | 都道府県名 | FAX | - |
| | 資料送付先住所 | 〒 - - どちらかに○印を記入してください。(勤務先・自宅) | E-mail | |

| No. | フリガナ 参加者氏名 | 性別 | 年齢 | 研究発表会 参加費区分 | | | 意見交換会 5月18日(水) 6,000円 | 昼食弁当(お茶付) | | 現地研修会(昼食付) 5月20日(金) Aコース 6,000円 Bコース 5,000円 | 一時保育の利用 (1歳以上の未就学児) | | | |
|-----|------------------|----|----|--------------------|----------------------|--------------------|-----------------------------|---------------------|-----------------------------|--|-----------------------------|-------------|-------------|------------|
| | | | | 一般 会員 7,000円 | 一般 非会員 10,000円 | 学生 会員 3,500円 | | 学生 非会員 5,000円 | 大会1日目 5月18日(水) 1,000円 | | 大会2日目 5月19日(木) 1,000円 | 5/18 (水) | 5/19 (木) | 対象者の 性別 |
| 記入例 | トヤマ タロウ 富山 太郎 | 男 | 39 | ○ | | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | 男 | 3歳 |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | |

※記入欄が足りない場合は、用紙コピーのうえ、複製枚数がわかるように、参加者一覧表の右上にある「No.」に数字を入れてください。

※FAXでお申し込みの際は、番号をお間違えにならないよう、ご確認をお願いします。

※1歳以上の未就学児の一時保育(有料)は、申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。また、当日受付はできませんので、予めご了承ください。利用に際しましては別途ご案内させていただきます。

「平成28年度(公社)砂防学会定時総会並びに研究発表会」運営事務局
株式会社 ジェック経営コンサルタント 〒930-0805 富山県富山市湊入船町3番30号 KNB入船別館5階
TEL: 076-444-0035 受付時間: 月～金 10:00～17:00 メールアドレス sabo-toyama-2016@jeckc.com

申込専用ページ <http://www.sabo-toyama-2016.jp> FAX: 076-444-1135



会場案内図

学会会場は「富山県民会館」、意見交換会会場は「ホテルグランテラス富山」です



| | |
|-------------------------------------|---|
| <p>学会会場（富山県民会館）へのアクセス</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■ 富山駅から 徒歩 約10分 ■ 北陸自動車道 富山インターから 車で 約15分 ■ 富山きときと空港から 富山駅直通バス 約25分 |
| <p>学会会場から意見交換会会場（ホテルグランテラス富山）まで</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■ 徒歩 約7分 |

富山県民会館駐車場（利用時間8:00～22:30）は有料です。台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。